Windows での
ドライバーインストール

Windows 95、Windows 98、Windows Me

ここでは、Windows 95、Windows 98、Windows Me へのプリンタードライバーのインストール方法と、設定が必要な項目、印刷時に指定できる項目について説明します。

ソフトウエアについて

付属の CD-ROM(PostScript Driver Library)の中で、Windows 95、Windows 98、Windows Me から本機で印刷する場合に必要なものは、以下のとおりです。

■「Win9x」フォルダー

日本語版の Adobe 社製 PostScript Driver（4.5.3J）に、弊社の機能を追加したプリンタードライバーと PPD ファイルが入っています。ジョブオーナー名を指定する場合や、CentreWare のドキュメントモニター機能などを使用する場合は、必ずこのプリンタードライバーをインストールしてください。

■「PPD」フォルダー

日本語版の PPD ファイルが入っています。アプリケーションなどに PPD ファイルを追加するときに使用してください。

■「Ps3_fnts」フォルダー

プリンターフォントに対応した、スクリーンフォント 136 書体（TrueType 形式の 19 書体と Type1 形式の 117 書体）が入っています。Type1 形式のスクリーンフォントは、ATM を使用してインストールしてください。印刷時は、Adobe 社製 PostScript Driver（4.5.3J）を使用してください。

「CE Fonts」フォルダーには、Central European（CE）版の Type1 フォント 114 書体が入っています。「TrueType （Core OS）fonts」フォルダーには、TrueType フォント 19 書体が入っています。「Type 1 Fonts」フォルダーには、Type1 フォント 117 書体が入っています。

■「ATM」フォルダー

Windows 95、Windows 98、Windows Me 用の Adobe Type Manager（3.2J）が入っています。インストールするには、このフォルダーの中にある［install.exe］をダブルクリックし、画面に表示される指示に従って進めてください。

■「DPU」フォルダー

「DPU」には、弊社製 TCP/IP Direct Print Utility が入っています。TCP/IP Direct Print Utility は、お使いのコンピューターからネットワーク上にある TCP/IP または LPR で接続されたプリンターに接続するための設定ツールです。インストール方法については、「DPU」内の「readme.txt」を参照してください。

■Readme ファイル

プリンタードライバーを使用するための注意事項が記載されています。必ずお読みください。また、各フォルダー内の「Readme.wri」や「Fxreadme.txt」にも、プリンタードライバーを使用するための注意事項が記載されています。必ずお読みください。

必要なハードウエア / ソフトウエア環境

Windows 95、Windows 98、Windows Me 用プリンタードライバーの動作環境は、以下のとおりです。

■コンピューター本体

Windows 95、Windows 98、Windows Me の中で、対象とする OS が動作する、IBM PC/AT およびその互換機と PC-9800 シリーズ

■基本ソフトウエア

- Windows 95 日本語版
- Windows 98 日本語版
- Windows 98 SecondEdition 日本語版
- Windows Me 日本語版

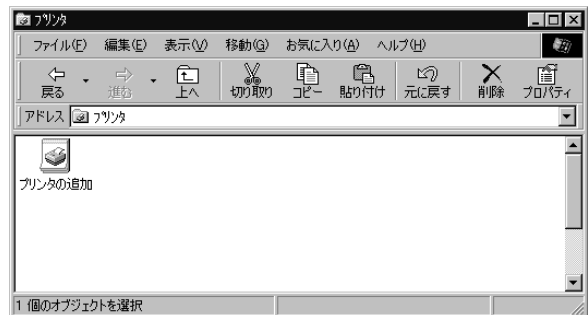
プリンタードライバーのインストール

Adobe 社製 Printer Driver（AdobePS 4.5.3J）をインストールします。

ここでは、Windows 98 を例にインストール操作の手順を説明します。

補足 ・インストール時に表示されるダイアログボックス内の［キャンセル］をクリックすると、プリンタードライバーのインストールを中止できます。また、［戻る］をクリックすると、そのダイアログボックスでの設定を取り消して、1 つ前のダイアログボックスに戻ることができます。

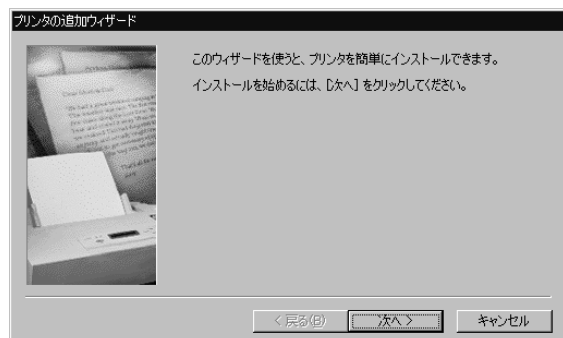
1 Windows 98 を立ち上げます。

2 ［スタート］メニューの［設定］から、［プリンタ］を選択します。

［プリンタ］ウィンドウが表示されます。

3 ［プリンタの追加］を開きます。

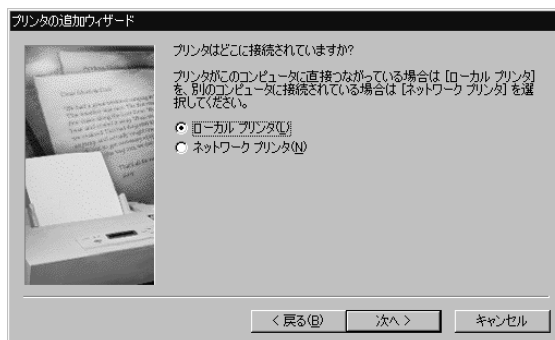
「プリンタの追加」ウィザードが起動します。

4 ［次へ>］をクリックします。

プリンターの接続方法を選択する画面が表示されます。

5 プリンターの接続方法を選択し、［次へ＞］をクリックします。

プリンターが直接コンピューターに接続されているときは［ローカル プリンタ］を選択します。それ以外の場合は［ネットワーク プリンタ］を選択します。

ここでは、［ローカル プリンタ］を選択した場合を例に説明します。

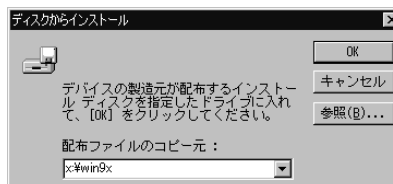
補足 ・［ネットワーク プリンタ］を選択した場合は、［ネットワークパス］ダイアログボックスで対象プリンターを設定します。

プリンターの製造元とモデルを選択する画面が表示されます。

6 「PostScript Driver Library」の CD-ROM を、CD-ROM ドライブにセットします。

7 ［ディスク使用］をクリックします。

［ディスクからインストール］ダイアログボックスが表示されます。

8 「x:¥win9x」と入力し、［OK］をクリックします。

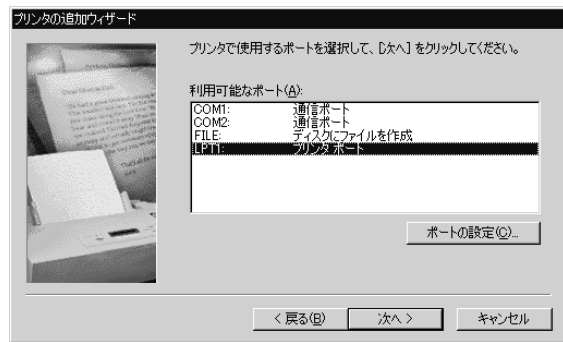
補足 ・ここでは、CD-ROM のドライブ名を「x:」として説明しています。CD-ROM をセットしたドライブ名を指定してください。
・［参照 ...］をクリックして、CD-ROM 内の「Win9x」フォルダーを指定することもできます。

プリンターを選択する画面が表示されます。

9 ［プリンタ］一覧の中から、機種と搭載している PostScript 和文フォントに合わせてモデルを選択して、［次へ＞］をクリックします。

ここでは、DocuPrint 340A を選択した例で説明します。

補足 ・［プリンタ］に表示されるモデル名とお使いの機種との対応については、『PostScript ソフトウエアキットの概要』を参照してください。

ポートを選択する画面が表示されます。

10 **使用するポートを選択し、[次へ>] をクリックします。**

■LPR プロトコルを使用してプリンターに直接接続する場合

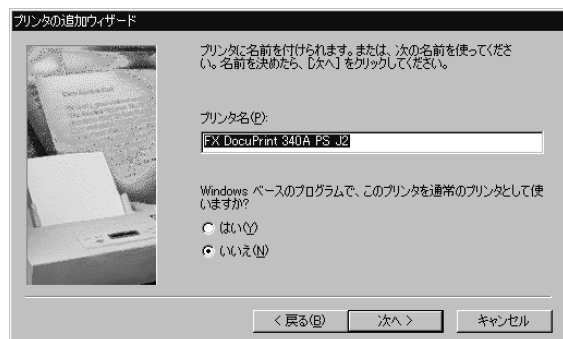
LPR ポートを使用して印刷する場合、コンピューター側では弊社製「TCP/IP Direct Print Utility（TCP/IP プロトコル）」を使用します。TCP/IP Direct Print Utility については、付属の CD-ROM（PostScript Driver Library）のの中の「DPU」にある「Readme.txt」を参照してください。

■USB ポートを使用する場合

Windows 98 SecondEdition、Windows Me で USB ポートを使用するときは、ここでは [LPT1] を選択してください。プリンタードライバーのインストールが終了したら、USB ポートを設定してください。

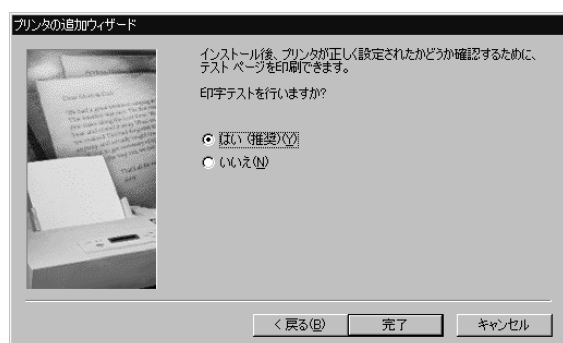
USB ポートの設定については、Windows 95、Windows 98、Windows Me「USB ポートを利用するには」(P.25) を参照してください。

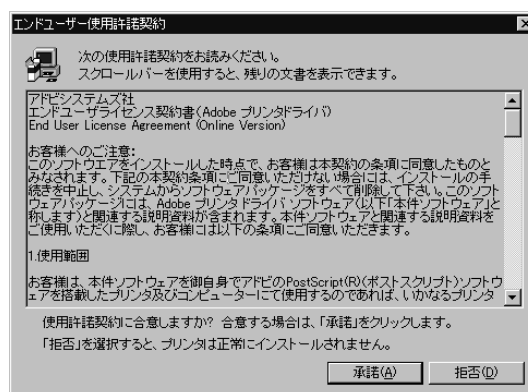
プリンター名と通常使うプリンターを指定する画面が表示されます。

11 **プリンター名を入力し、通常使うプリンターに設定するかどうかを設定して、[次へ>] をクリックします。**

テストページの印刷を指定する画面が表示されます。

12 **[はい]、または [いいえ] を選択して、[完了] をクリックします。**

必要なファイルのコピーが開始されます。

コピーが終了すると、[エンドユーザー使用許諾契約] ダイアログボックスが表示されます。

13「エンドユーザー使用許諾契約」を読み、［承諾］をクリックします。

［拒否］をクリックした場合は、「エンドユーザー使用許諾契約で［拒否］を選択した場合」(P.6) を参照してください。

補足 ・ インストールするプリンタードライバーのバージョンによっては、上記の画面と内容が異なることがあります。

14［プリンタ］ウィンドウに、プリンターが追加されたことを確認します。

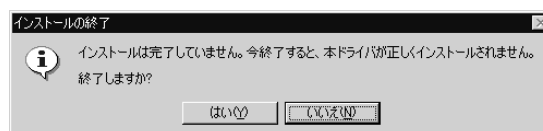
これで、プリンタードライバーのインストールが終了しました。CD-ROM を取り出してください。

続けて、「プリンタードライバーの設定について」(P.7) を参照して、プリンタードライバーを設定します。

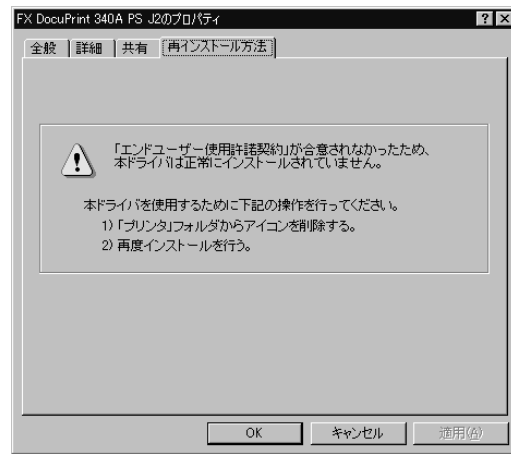
注記 ・ 使用した CD-ROM は、大切に保管してください。

・ コンピューターにプリンタードライバーをインストールしていないプリンターがローカル接続されている場合、Plug and Play 機能によって、Windows 95、Windows 98、Windows Me の起動時に「新しいデバイスが検出されました」というポップアップウィンドウが表示されることがあります。
お使いの機種によっては、ここでプリンタードライバーをインストールしても、OS の起動時のポップアップウィンドウの表示は継続されます。この表示を出さないようにするためには、ポップアップウィンドウによってドライバーのインストールが促されたときに、［ハードウェアの製造元が提供するドライバ］を選択して、お使いの機種に標準で添付されているプリンタードライバーをインストールしてください。プリンタードライバーのインストール方法については、お使いの機種の取扱説明書を参照してください。

エンドユーザー使用許諾契約で［拒否］を選択した場合

［エンドユーザー使用許諾契約］ダイアログボックスで［拒否］をクリックすると、以下のダイアログボックスが表示されます。

［いいえ］をクリックすると、手順 *13* に戻るので、操作を続けてください。

［はい］をクリックすると、インストールが中断されます。［プリンタ］ウィンドウにプリンターが追加されますが、プリンタードライバーは正しくインストールされていません。

そのプリンターアイコンを選択し、メニューの［プロパティ］を選択すると、プリンタードライバーのプロパティダイアログボックスに、右のような［再インストール方法］タブが追加されます。タブ内の指示に従ってください。

再インストールが終了したら、続けて、「プリンタードライバーの設定について」(P.7) を参照して、プリンタードライバーを設定します。

プリンタードライバーの設定について

プリンタードライバーをインストールすると、プリンタードライバーのプロパティダイアログボックスで設定する項目に、機種固有の項目が追加されます。

追加される項目の詳細については、『機種ごとの印刷設定』メニューからお使いの機種を選択して参照してください。それ以外の項目については、ヘルプをごらんください。ヘルプの使い方については、「ヘルプの使い方」(P.7) を参照してください。

ヘルプの使い方

ヘルプの使い方には、プリンタードライバーのプロパティダイアログボックス内の［ヘルプ］ボタンを押して、ヘルプを表示させる方法と、以下の方法があります。

1 プリンタードライバーのプロパティダイアログボックスの右上には、右図のように ? があります。

2 この ? をクリックすると、マウスポインターの横に？マークの表示が現れます。その状態で、説明を見たい項目をクリックすると、ポップアップウィンドウが表示されて、その項目に関するヘルプ情報が表示されます。ウィンドウ内をクリックすると、ポップアップウィンドウが消えます。

Windows NT 4.0

ここでは、Windows NT 4.0 へのプリンタードライバーのインストール方法と、設定が必要な項目、印刷時に指定できる項目について説明します。

ソフトウエアについて

付属の CD-ROM（PostScript Driver Library）の中で、Windows NT 4.0 から本機で印刷する場合に必要なものは、以下のとおりです。

■「WinNt40」フォルダー

日本語版の Adobe 社製 PostScript Driver（5.2.2J）に、弊社の機能を追加したプリンタードライバーと PPD ファイルが入っています。ジョブオーナー名を指定する場合や、CentreWare のドキュメントモニター機能などを使用する場合は、必ずこのプリンタードライバーをインストールしてください。

■「PPD」フォルダー

日本語版の PPD ファイルが入っています。アプリケーションなどに PPD ファイルを追加するときに使用してください。

■「Ps3_fnts」フォルダー

プリンターフォントに対応した、スクリーンフォント 136 書体（TrueType 形式の 19 書体と Type1 形式の 117 書体）が入っています。ただし、Windows NT 4.0 日本語版では Type1 形式のフォントは利用できません。
「TrueType（Core OS）fonts」フォルダーに、TrueTypeフォント19書体が入っています。

■Readme ファイル

プリンタードライバーを使用するための注意事項が記載されています。必ずお読みください。また、各フォルダー内の「Readme.wri」や「Fxreadme.txt」にも、プリンタードライバーを使用するための注意事項が記載されています。必ずお読みください。

必要なハードウエア / ソフトウエア環境

Windows NT 4.0 用プリンタードライバーの動作環境は、以下のとおりです。

■コンピューター本体

- Windows NT 4.0 が動作する、IBM PC/AT およびその互換機と PC-9800 シリーズ

■基本ソフトウエア

- Windows NT Workstation 4.0 Service Pack 6a 以降 日本語版
- Windows NT Server 4.0 Service Pack 6a 以降 日本語版

プリンタードライバーのインストール

Adobe 社製 Printer Driver（AdobePS 5.2.2J）をインストールします。

補足 ・インストール時に表示されるダイアログボックス内の［キャンセル］をクリックすると、プリンタードライバーのインストールを中止できます。また、［戻る］をクリックすると、そのダイアログボックスでの設定を取り消して、1 つ前のダイアログボックスに戻ることができます。

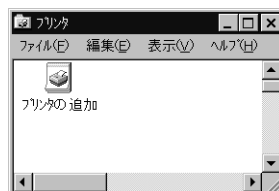
1 Windows NT 4.0 を立ち上げます。

補足 ・「Power User」グループメンバーのユーザー、または「Administrator」でログインしてください。「Power User」グループの詳細については、Windows NT 4.0 に付属の説明書を参照してください。

2 [スタート] メニューの [設定] から、[プリンタ] を選択します。

[プリンタ] ウィンドウが表示されます。

3 [プリンタの追加] を開きます。

「プリンタの追加」ウィザードが起動します。

4 プリンターの管理方法を選択し、[次へ>] をクリックします。

プリンターが直接コンピューターに接続されているとき、またはプリンターが TCP/IP 環境にネットワークプリンターとして接続されているときは、[このコンピュータ] を選択します。それ以外の場合は [ネットワークプリンタサーバー] を選択します。

補足 ・[ネットワークプリンタサーバー] を選択した場合は、[プリンタの接続] ダイアログボックスで対象プリンターを設定します。

ポートを選択する画面が表示されます。

5 使用するポートを選択し、[次へ>] をクリックします。

プリンターの接続先とモデルを選択する画面が表示されます。

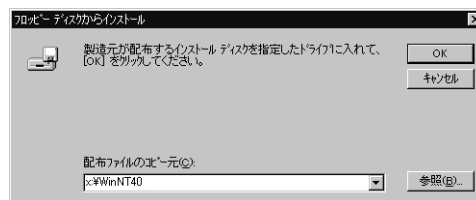
6 「PostScript Driver Library」の CD-ROM を、CD-ROM ドライブにセットします。

7 [ディスク使用] をクリックします。

[フロッピーディスクからインストール] ダイアログボックスが表示されます。

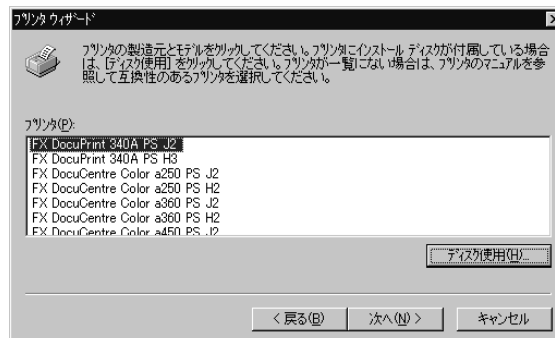
8 **「x:¥WinNT40」と入力し、[OK] をクリックします。**

補足 ・ここでは、CD-ROM のドライブ名を「x:」として説明しています。CD-ROM をセットしたドライブ名を指定してください。

・[参照 ...] をクリックして、CD-ROM 内の「WinNT40」フォルダーを指定することもできます。

プリンターを選択する画面が表示されます。

9 **[プリンタ] 一覧の中から、機種と搭載している PostScript 和文フォントに合わせてモデルを選択して、[次へ>] をクリックします。**

ここでは、DocuPrint 340A を選択した例で説明します。

[プリンタ] に表示されるモデル名とお使いの機種との対応については、『PostScript ソフトウエアキットの概要』を参照してください。

プリンター名と通常使うプリンターを指定する画面が表示されます。

10 **プリンター名を入力し、通常使うプリンターに設定するかどうかを設定して、[次へ>] をクリックします。**

プリンターの共有を設定する画面が表示されます。

11 **ここでは、[共有しない] を選択し、[次へ>] をクリックします。**

補足 ・各コンピューターへのインストールは各 OS 用の手順で、コンピューターごとにインストールすることをお勧めします。

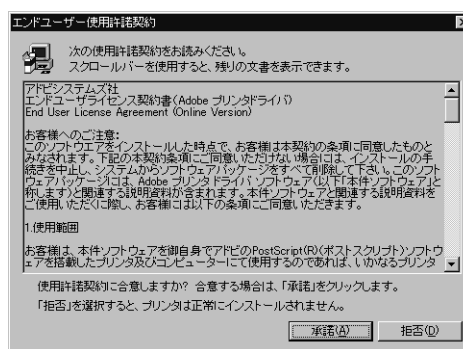
テストページの印刷を指定する画面が表示されます。

12 **[はい]、または [いいえ] を選択して、[完了] をクリックします。**

必要なファイルのコピーが開始されます。

コピーが終了すると、［エンドユーザー使用許諾契約］ダイアログボックスが表示されます。

13「エンドユーザー使用許諾契約」を読み、［承諾］をクリックします。

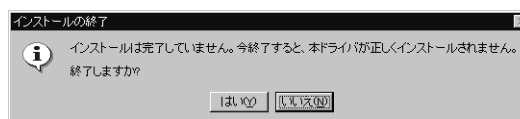
［拒否］をクリックした場合は、「エンドユーザー使用許諾契約で［拒否］を選択した場合」(P.11) を参照してください。

14［プリンタ］ウィンドウに、プリンターが追加されたことを確認します。

これで、プリンタードライバーのインストールが終了しました。CD-ROM を取り出してください。

続けて、「プリンタードライバーの設定について」(P.12) を参照して、プリンタードライバーを設定します。

注記 ・使用した CD-ROM は、大切に保管してください。

エンドユーザー使用許諾契約で［拒否］を選択した場合

［エンドユーザー使用許諾契約］ダイアログボックスで［拒否］をクリックすると、以下のダイアログボックスが表示されます。

［いいえ］をクリックすると、手順 *13* に戻るので、操作を続けてください。

［はい］をクリックすると、インストールが中断します。［プリンタ］ウィンドウにプリンターが追加されますが、プリンタードライバーは正しくインストールされていません。

そのプリンターアイコンを選択し、メニューの［プロパティ］を選択すると、プリンタードライバーのプロパティダイアログボックスに、次のような［再インストール方法］タブが追加されます。タブ内の指示に従ってください。

再インストールが終了したら、続けて、「プリンタードライバーの設定について」(P.12) を参照して、プリンタードライバーを設定します。

プリンタードライバーの設定について

プリンタードライバーをインストールすると、プリンタードライバーのプロパティダイアログボックスで設定する項目に、機種固有の項目が追加されます。

追加される項目の詳細については、『機種ごとの印刷設定』メニューからお使いの機種を選択して参照してください。それ以外の項目については、ヘルプをごらんください。ヘルプの使い方については、「ヘルプの使い方」(P.12) を参照してください。

ヘルプの使い方

ヘルプの使い方は、以下のとおりです。

1 **プリンタードライバーのプロパティダイアログボックスの右上には、下図のように ? があります。**

2 **この ? をクリックすると、マウスポインターの横に ? マークの表示が現れます。その状態で、説明を見たい項目をクリックすると、ポップアップウィンドウが表示されて、その項目に関するヘルプ情報が表示されます。ウィンドウ内をクリックすると、ポップアップウィンドウが消えます。**

Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003

ここでは、Windows 2000、Windows XP 、Windows Server 2003 へのプリンタードライバーのインストール方法と、設定が必要な項目、印刷時に指定できる項目について説明します。

ソフトウエアについて

付属の CD-ROM（PostScript Driver Library）の中で、Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003から本機で印刷する場合に必要なものは、以下のとおりです。

■「Win2000」フォルダー

日本語版の Microsoft 社製 PostScript Driver に弊社機の機能を追加したプリンタードライバーをインストールするための、infファイルと日本語版のPPDファイルが入っています。

■「PPD」フォルダー

日本語版の PPD ファイルが入っています。アプリケーションなどに PPD ファイルを追加するときに使用してください。

■「Ps3_fnts」フォルダー

プリンターフォントに対応した、スクリーンフォント 136 書体（TrueType 形式の 19 書体と Type1 形式の 117 書体）が入っています。ただし、Windows 2000 日本語版、Windows XP 日本語版、Windows Server 2003 日本語版では Type1 形式のフォントは利用できません。

「TrueType（Core OS）fonts」フォルダーに、TrueTypeフォント19書体が入っています。

■Readme ファイル

プリンタードライバーを使用するための注意事項が記載されています。必ずお読みください。また、各フォルダー内の「Fxreadme.txt」にも、プリンタードライバーを使用するための注意事項が記載されています。必ずお読みください。

必要なハードウエア / ソフトウエア環境

Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003 用プリンタードライバーの動作環境は、以下のとおりです。

■コンピューター本体

- Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003 が動作する、IBM PC/AT、およびその互換機と PC-9800 シリーズ

■基本ソフトウエア

- Windows 2000 Professional 日本語版
- Windows 2000 Server 日本語版
- Windows 2000 Advanced Server 日本語版
- Windows XP Professional 日本語版
- Windows XP Home Edition 日本語版
- Windows XP x64 Edition 日本語版
- Windows Server 2003,Standard Edition 日本語版

- Windows Server 2003,Enterprise Edition 日本語版
- Windows Server 2003,Datacenter Edition 日本語版
- Windows Server 2003,Web Edition 日本語版
- Windows Server 2003,x64 Edition 日本語版

補足 ・Windows XP x64 Edition 日本語版は、ApeosPort-II C4300/C3300/C2200、DocuCentre-II C4300/C3300/C2200、ApeosPort-II C7500/C6500/C5400、DocuCentre-II C7500/C6500/C5400、DocuPrint C3540/C3140/C3250 のみに対応します。

プリンタードライバーのインストール

日本語版の Microsoft 社製 PostScript Driver に弊社機の機能を追加したプリンタードライバーをインストールします。

ここでは、Windows 2000 を例にインストール操作の手順を説明します。

補足 ・インストール時に表示されるダイアログボックス内の［キャンセル］をクリックすると、プリンタードライバーのインストールを中止できます。また、［戻る］をクリックすると、そのダイアログボックスでの設定を取り消して、1 つ前のダイアログボックスに戻ることができます。

1 Windows 2000 を立ち上げます。

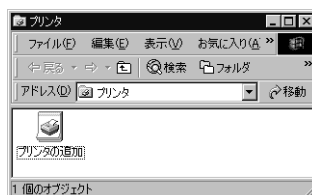
補足 ・「Power User」グループメンバーのユーザー、または「Administrator」でログインしてください。「Power User」グループの詳細については、Windows 2000に付属の説明書を参照してください。

2 ［スタート］メニューの［設定］から、［プリンタ］を選択します。

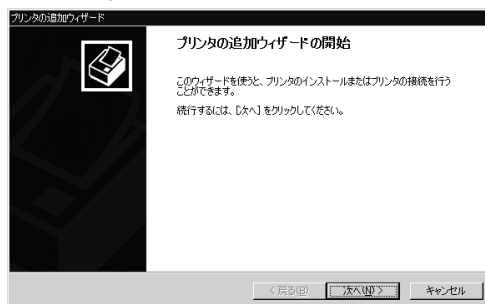
［プリンタ］ウィンドウが表示されます。

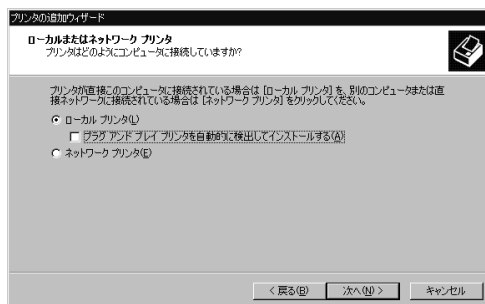
補足 ・Windows XP,Windows Server 2003 の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。

3 ［プリンタの追加］を開きます。

補足 ・Windows XP,Windows Server 2003 の場合は、［プリンタのタスク］から［プリンタのインストール］を選択します。

「プリンタの追加」ウィザードが起動します。

4 ［次へ>］をクリックします。

プリンターの接続方法を選択する画面が表示されます。

5 プリンターの接続方法を選択し、［次へ>］をクリックします。

プリンターが直接コンピューターに接続されているとき、またはプリンターが TCP/IP 環境にネットワークプリンターとして接続されているときは、Windows 2000 の場合は［ローカルプリンタ］、Windows XP、Windows Server 2003 の場合は［このコンピュータに接続されているローカルプリンタ］を選択します。それ以外は、Windows 2000 の場合は［ネットワークプリンタ］、Windows XP、Windows Server 2003

の場合は [ネットワークプリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ] を選択します。

補足 • [ローカルプリンタ]、または [このコンピュータに接続されているローカルプリンタ] を選択した場合は、[プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする] チェックボックスをオフにしてください。
• [ネットワークプリンタ]、または [ネットワークプリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ] を選択した場合は、[プリンタの接続] ダイアログボックスで対象プリンターを設定します

ポートを選択する画面が表示されます。

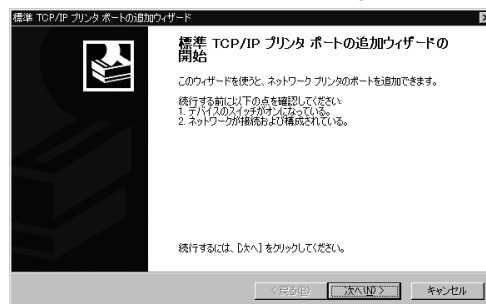
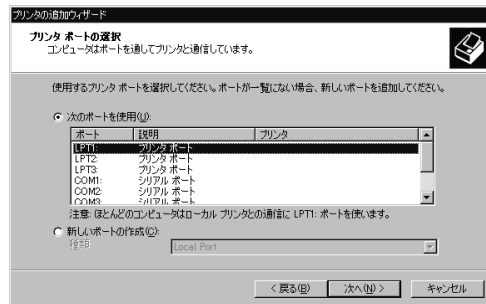
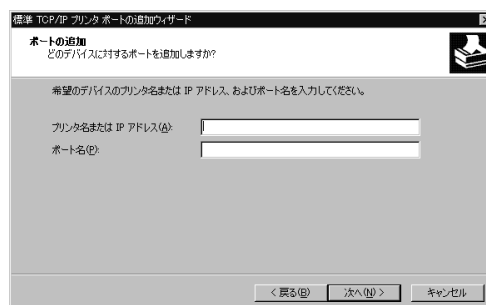
6 使用するポートを選択し、[次へ>] をクリックします。

LPR プロトコルを使用してプリンターに直接接続する場合

1) [新しいポートの作成] をクリックします。

2) [種類] メニューから [Standard TCP/IP Port] を選択して、[次へ>] をクリックします。

「標準 TCP/IP プリンタポートの追加」ウィザードが起動します。

3) [次へ>] をクリックします。

4) [プリンタ名または IP アドレス] にプリンターの IP アドレスを入力して、[次へ>] をクリックします。

5) 「ポート情報が更に必要です。」と表示された場合は、[デバイスの種類] の [標準] で、お使いの機種のシリーズ名を選択してください。

補足 • ApeosPort シリーズは、[Fuji Xerox DocuCentre] を選択してください。

表示されるダイアログボックスで、[完了] をクリックします。

USB ポートを使用する場合

以下の機種をお使いの場合で、USB ポートを使用するときは、ここでは [LPT1] を選択してください。プリンタードライバーのインストールが終了したら、USB ポートを設定してください。

- DocuCentre Color f250/f360/f450/a250/a360/a450

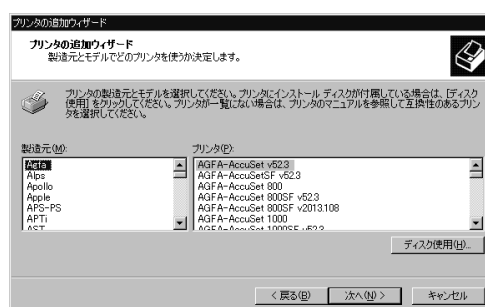
- DocuCentre 280/230
- DocuCentre 352/402
- DocuCentre 507/508/607/608/707/708
- DocuCentre f900/f1100/a900/a1100
- DocuPrint C2426、DocuPrint C3530
- DocuPrint 340A
- DocuCentre f235/f285/a235/a285
- DocuCentre 155/185
- DocuPrint 205/255/305
- DocuCentre C5540 I/C6550 I/C7550 I、ApeosPort C5540 I/C6550 I/C7550 I
- DocuCentre-II C4300/C3300/C2200、ApeosPort-II C4300/C3300/C2200
- DocuCentre-II C7500/C6500/C5400、ApeosPort-II C7500/C6500/C5400
- DocuCentre 750 I/650 I/550 I、ApeosPort 750 I/650 I/550 I
- DocuCentre 450 I/350 I、ApeosPort 450 I/350 I
- DocuCentre-II 4000/3000、ApeosPort-II 4000/3000
- DocuCentre C4535 I/3626 I/C2521 I、ApeosPort C4535 I/3626 I/C2521 I
- DocuPrint C2424
- DocuPrint C3540/C3140/C3250
- DocuPrint C5450
- DocuPrint C3200 A
- Docuprint C3050

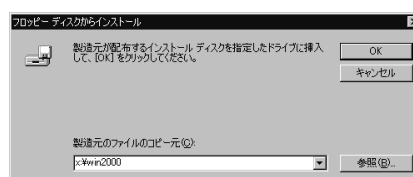
USB ポートの設定については、Windows 95、Windows 98、Windows Me「USB ポートを利用するには」(P.25) を参照してください。

プリンターの製造元とモデルを選択する画面が表示されます。

7 「PostScript Driver Library」の CD-ROM を、CD-ROM ドライブにセットします。

8 [ディスク使用] をクリックします。

[フロッピーディスクからインストール] ダイアログボックスが表示されます。

9 「x:¥Win2000」と入力し、[OK] をクリックします。

補足
- ここでは、CD-ROM のドライブ名を「x:」として説明しています。CD-ROM をセットしたドライブ名を指定してください。
- [参照 ...] をクリックして、CD-ROM 内の「Win2000」フォルダーを指定することもできます。

プリンターを選択する画面が表示されます。

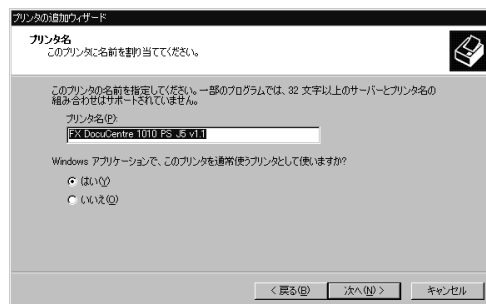
10 **［プリンタ］一覧の中から、機種と搭載している PostScript 和文フォントに合わせてモデルを選択して、［次へ>］をクリックします。**

ここでは、DocuCentre 1010 を選択した例で説明します。

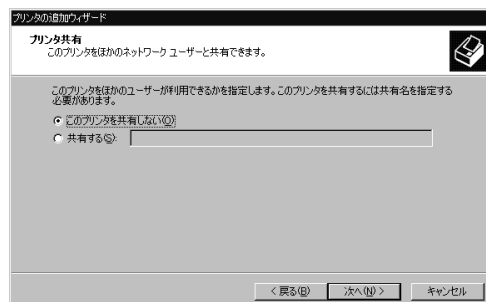
［プリンタ］に表示されるモデル名とお使いの機種との対応については、『PostScript ソフトウエアキットの概要』を参照してください。

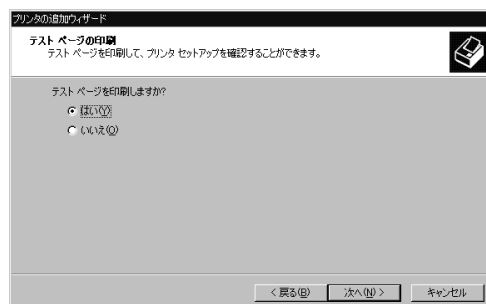
プリンター名と通常使うプリンターを指定する画面が表示されます。

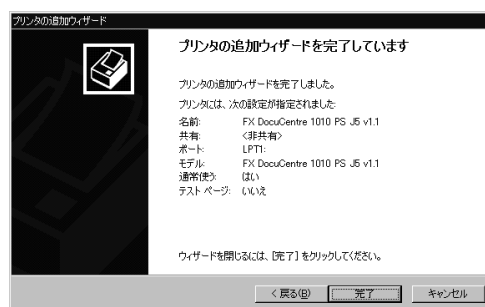
11 **プリンター名を入力し、通常使うプリンターに設定するかどうかを設定して、［次へ>］をクリックします。**

プリンターの共有を設定する画面が表示されます。

12 **ここでは、［このプリンタを共有しない］を選択し、［次へ>］をクリックします。**

補足 ・ **コンピューターへのインストールは各 OS 用の手順で、コンピューターごとにインストールすることをお勧めします。**

テストページの印刷を指定する画面が表示されます。

13 **［はい］、または［いいえ］を選択して、［次へ>］をクリックします。**

インストール完了の画面が表示されます。

14 ［完了］をクリックします。

補足
- Windows 2000 の場合、「デジタル署名が見つかりませんでした」というダイアログボックスが表示されますが、［はい］をクリックして、インストールを続けてください。
- Windows XP、または Windows Server 2003 の場合、「ハードウェアのインストール」というダイアログボックスが表示されますが、［続行］をクリックして、インストールを続けてください。

必要なファイルのコピーが開始されます。

15 コピーが終了したら、［プリンタ］ウィンドウに、プリンターが追加されたことを確認します。

これで、プリンタードライバーのインストールが終了しました。CD-ROM を取り出してください。

続けて、「プリンタードライバーの設定について」(P.18) を参照して、プリンタードライバーを設定します。

注記 ・使用した CD-ROM は、大切に保管してください。

プリンタードライバーの設定について

プリンタードライバーをインストールすると、プリンタードライバーのプロパティダイアログボックスで設定する項目に、機種固有の項目が追加されます。

追加される項目の詳細については、『機種ごとの印刷設定』メニューからお使いの機種を選択して参照してください。それ以外の項目については、ヘルプをごらんください。ヘルプの使い方については、「ヘルプの使い方」(P.19)」を参照してください。

ヘルプの使い方

ヘルプの使い方は、以下のとおりです。

1 プリンタードライバーのプロパティダイアログボックスの右上には、右図のように ? があります。

2 この ? をクリックすると、マウスポインターの横に ? マークの表示が現れます。その状態で、説明を見たい項目をクリックすると、ポップアップウィンドウが表示されて、その項目に関するヘルプ情報が表示されます。ウィンドウ内をクリックすると、ポップアップウィンドウが消えます。

Windows Vista

ここでは、Windows Vista へのプリンタードライバーのインストール方法と、設定が必要な項目、印刷時に指定できる項目について説明します。

ソフトウエアについて

付属の CD-ROM（PostScript Driver Library）の中で、Windows Vista から本機で印刷する場合に必要なものは、以下のとおりです。

■「WinVista」フォルダー

日本語版の Microsoft 社製 PostScript Driver に弊社機の機能を追加したプリンタードライバーをインストールするための、inf ファイルと日本語版の PPD ファイルが入っています。

■「PPD」フォルダー

日本語版の PPD ファイルが入っています。アプリケーションなどに PPD ファイルを追加するときに使用してください。

■「Ps3_fnts」フォルダー

プリンターフォントに対応した、スクリーンフォント 136 書体（TrueType 形式の 19 書体と Type1 形式の 117 書体）が入っています。ただし、Windows 2000 日本語版、Windows XP 日本語版、Windows Server 2003 日本語版では Type1 形式のフォントは利用できません。

「TrueType（Core OS）fonts」フォルダーに、TrueType フォント 19 書体が入っています。

■Readme ファイル

プリンタードライバーを使用するための注意事項が記載されています。必ずお読みください。また、各フォルダー内の「Fxreadme.txt」にも、プリンタードライバーを使用するための注意事項が記載されています。必ずお読みください。

必要なハードウエア / ソフトウエア環境

Windows Vista 用プリンタードライバーの動作環境は、以下のとおりです。

■コンピューター本体

- Windows Vista が動作する、IBM PC/AT、およびその互換機と PC-9800 シリーズ

■基本ソフトウエア

- Windows Vista Home Basic Edition 日本語版
- Windows Vista Home Premium Edition 日本語版
- Windows Vista Business Edition 日本語版
- Windows Vista Enterprise Edition 日本語版
- Windows Vista Ultimate Edition 日本語版

プリンタードライバーのインストール

日本語版の Microsoft 社製 PostScript Driver に弊社機の機能を追加したプリンタードライバーをインストールします。

補足 ・インストール時に表示されるダイアログボックス内の［キャンセル］をクリックすると、プリンタードライバーのインストールを中止できます。また、［戻る］をクリックすると、そのダイアログボックスでの設定を取り消して、1 つ前のダイアログボックスに戻ることができます。

1 Windows Vista を立ち上げます。

補足 ・管理者アカウントでログインしてください。

2 ［スタート］メニューから、［コントロールパネル］を選択します。

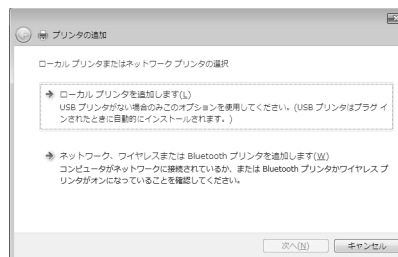
［コントロールパネル］ウィンドウが表示されます。

3 [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] を選択します。

[プリンタ] ウィンドウが表示されます。

4 ［プリンタのインストール］を選択します。

「プリンタの追加」ウィザードが起動し、プリンターの接続方法を選択する画面が表示されます。

5 プリンターの接続方法を選択し、［次へ］をクリックします。。

プリンターが直接コンピューターに接続されているとき、またはプリンターが TCP/IP 環境にネットワークプリンターとして接続されているときは、［ローカルプリンタを追加します］を選択します。それ以外は、［ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します］を選択します。

補足 ・［ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します］を選択した場合は、［プリンタ名または TCP/IP アドレスでプリンタを検索］ダイアログボックスで対象プリンターを設定します。

ポートを選択する画面が表示されます。

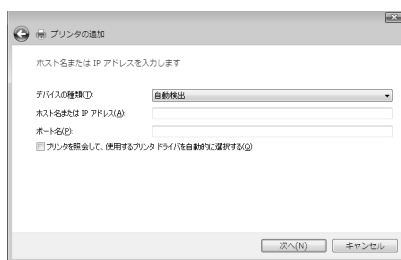
6 使用するポートを選択し、［次へ］をクリックします。

LPR プロトコルを使用してプリンターに直接接続する場合

1) ［新しいポートの作成］をクリックします。

2) ［ポートの種類］で［Standard TCP/IP Port］を選択して、［次へ］をクリックします。

「標準 TCP/IP プリンタポートの追加」ウィザードが起動します。

3) ［プリンタ名または IP アドレス］にプリンターの IP アドレスを入力して、［次へ］をクリックします。

4) 「ポート情報が更に必要です。」と表示された場合は、［デバイスの種類］の［標準］で、お使いの機種のシリーズ名を選択してください。

補足 • ApeosPort シリーズは、［Fuji Xerox DocuCentre］を選択してください。

表示されるダイアログボックスで、［完了］をクリックします。

USB ポートを使用する場合

以下の機種をお使いの場合で、USB ポートを使用するときは、ここでは［LPT1］を選択してください。プリンタードライバーのインストールが終了したら、USB ポートを設定してください。

• DocuCentre-II C4300/C3300/C2200、ApeosPort-II C4300/C3300/C2200

USB ポートの設定については、Windows 95、Windows 98、Windows Me「USB ポートを利用するには」(P.25) を参照してください。

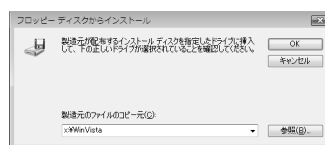
プリンターの製造元とモデルを選択する画面が表示されます。

7 「PostScript Driver Library」の CD-ROM を、CD-ROM ドライブにセットします。

8 ［ディスク使用］をクリックします。

［フロッピーディスクからインストール］ダイアログボックスが表示されます。

9 「x:¥WinVista」と入力し、［OK］をクリックします。

補足 • ここでは、CD-ROM のドライブ名を「x:」として説明しています。CD-ROM をセットしたドライブ名を指定してください。
• ［参照 ...］をクリックして、CD-ROM 内の「WinVista」フォルダーを指定することもできます。

プリンターを選択する画面が表示されます。

10 ［プリンタ］一覧の中から、機種と搭載している PostScript 和文フォントに合わせてモデルを選択して、［次へ］をクリックします。

ここでは、ApeosPort-II C4300 J2 を選択した例で説明します。

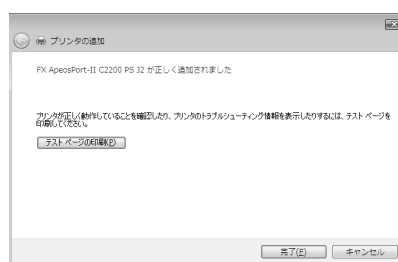
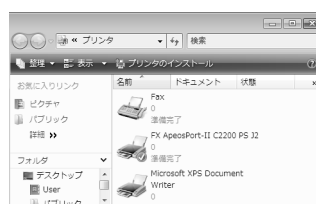
［プリンタ］に表示されるモデル名とお使いの機種との対応については、『PostScript ソフトウエアキットの概要』を参照してください。

プリンター名と通常使うプリンターを指定する画面が表示されます。

11 プリンター名を入力し､通常使うプリンターに設定するかどうかを設定して､［次へ］をクリックします。

必要なファイルがコピーされ、テストページの印刷を指定する画面が表示されます。

12 テスト印刷をする場合、［　テストページの印刷　］を選択してください。
そして［完了］をクリックします。

補足 ・「デジタル署名が見つかりませんでした」というダイアログボックスが表示されますが、［はい］をクリックして、インストールを続けてください。

13 コピーが終了したら、［プリンタ］ウィンドウに､プリンターが追加されたことを確認します。

これで､プリンタードライバーのインストールが終了しました。CD-ROM を取り出してください。

続けて、「プリンタードライバーの設定について」(P.18) を参照して、プリンタードライバーを設定します。

注記 ・使用した CD-ROM は、大切に保管してください。

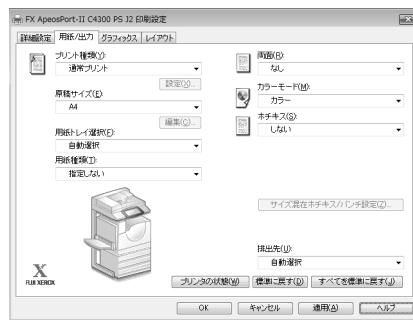
プリンタードライバーの設定について

プリンタードライバーをインストールすると､プリンタードライバーのプロパティダイアログボックスで設定する項目に、機種固有の項目が追加されます。

追加される項目の詳細については、『機種ごとの印刷設定』メニューからお使いの機種を選択して参照してください。それ以外の項目については、ヘルプをごらんください。ヘルプの使い方については、「ヘルプの使い方」(P.19)」を参照してください。

ヘルプの使い方

ヘルプの使い方は、以下のとおりです。

1 プリンタードライバーのダイアログボックスの [ヘルプ] をクリックしてください。

USB ポートを利用するには

Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista がインストールされたコンピューターで USB ポートを利用して印刷する方法について説明します。

Windows 98、Windows Me の場合は、弊社製 USB Print Utility を使用して USB ポートをインストールします。

Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista の場合は、OS 標準の USB ポートを利用します。

補足 • USB ポートを利用する場合は、お使いのプリンターの USB ポートをあらかじめ起動しておいてください。ポートの起動方法については、お使いのプリンターの取扱説明書を参照してください。

必要な環境 / 対象機種

USB ポートが利用できる環境と、対応機種は次のとおりです。

■コンピューター本体

- Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003 が動作し USB コネクターがある、IBM PC/AT、およびその互換機と PC-9800 シリーズ

■基本ソフトウエア

- Windows 98 SecondEdition 日本語版
- Windows Me 日本語版
- Windows 2000 Professional 日本語版
- Windows 2000 Server 日本語版
- Windows 2000 Advanced Server 日本語版
- Windows XP Professional 日本語版
- Windows XP Home Edition 日本語版
- Windows XP x64 Edition 日本語版
- Windows Server 2003,Standard Edition 日本語版
- Windows Server 2003,Enterprise Edition 日本語版
- Windows Server 2003,Datacenter Edition 日本語版
- Windows Server 2003,Web Edition 日本語版
- Windows Server 2003,x64 Edition 日本語版
- Windows Vista Home Basic Edition 日本語版
- Windows Vista Home Premium Edition 日本語版
- Windows Vista Business Edition 日本語版
- Windows Vista Enterprise Edition 日本語版
- Windows Vista Ultimate Edition 日本語版

■ USB ポートに対応する機種

- DocuCentre Color f250/f360/f450/a250/a360/a450
- DocuCentre 280/230

- DocuCentre 352/402
- DocuCentre 507/508/607/608/707/708/507-MD
- DocuCentre 559/659/719
- DocuCentre f900/f1100/a900/a1100
- DocuPrint C2426
- DocuPrint C3530
- DocuPrint 340A
- DocuCentre f235/f285/a235/a285
- DocuCentre 155/185
- DocuPrint 205/255/305
- DocuCentre C5540 I/C6550 I/C7550 I、ApeosPort C5540 I/C6550 I/C7550 I
- DocuCentre-II C4300/C3300/C2200、ApeosPort-II C4300/C3300/C2200
- DocuCentre-II C7500/C6500/C5400、ApeosPort-II C7500/C6500/C5400
- DocuCentre 750 I/650 I/550 I、ApeosPort 750 I/650 I/550I
- DocuCentre 450 I/350 I、ApeosPort 450 I/350 I
- DocuCentre-II 4000/3000、ApeosPort-II 4000/3000
- DocuCentre C4535 I/3626 I/C2521 I、ApeosPort C4535 I/3626 I/C2521 I
- DocuPrint C2424
- DocuPrint C3540/C3140/C3250
- DocuPrint C5450
- DocuPrint C3200 A
- Docuprint C3050

注記
- Windows 98 SecondEdition 日本語版、および Windows Me 日本語版では、DocuCentre 280/230、DocuCentre 507/508/607/608/707/708/507-MD は対応していません。
- Windows XP x64 Edition 日本語版は、ApeosPort-II C4300/C3300/C2200、DocuCentre-II C4300/C3300/C2200、ApeosPort-II C7500/C6500/C5400、DocuCentre-II C7500/C6500/C5400、DocuPrint C3540/C3140/C3250 のみに対応します。
- Windows Vista 日本語版は、DocuPrint C3540/C3140/C3250 のみに対応します。

Windows 98、Windows Me の場合

ここでは、Windows 98 で DocuPrint C3530 を例に説明します。

補足
- USB Print Utility のインストール時に表示されるダイアログボックス内の［キャンセル］をクリックすると、USB Print Utility のインストールを中止できます。

1 プリンタードライバーをインストールします。

インストール方法については、『Windows でのインストール』を参照してください。

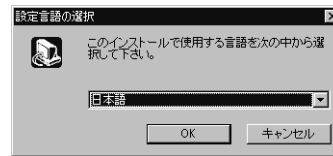
2 USB ケーブルが接続されている場合は、いったん取り外します。

3 プリンター本体に同梱されている「CentreWare ユーティリティ」の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

インストールメニューが起動します。

4 ［CD-ROM の参照］をクリックします。

5 「Usb98me」フォルダーを開き、[Setup.exe] アイコンをダブルクリックします。

6 [日本語] が選択されていることを確認し、[OK] をクリックします。

USB Print Utility のインストーラーが起動します。

7 [次へ] をクリックします。

インストールが開始します。

8 インストールが終了したら、[はい、今すぐコンピュータを再起動します。] を選択して、[完了] をクリックします。

9 コンピューターが再起動したら、Windows 98 を起動し、[スタート] メニューの [設定] から、[プリンタ] をクリックします。

[プリンタ] ウィンドウが表示されます。

10 プリンタードライバーのインストールによって、お使いのプリンターのプリンターアイコンが追加されています。
追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル] メニューから [プロパティ] をクリックします。

[プロパティ] ダイアログボックスが表示されます。

Windows での ドライバーインストール

11 ［詳細］ タブの［印刷先のポート］に［FXUSB:(USB Printer Port)］が追加されていることを確認します。

12 ［OK］ をクリックして、ダイアログボックスを閉じます。

13 プリンターの電源を切ります。

補足 ・コンピューターの電源は切らずに、そのまま設定を続けます。

14 コンピューターとプリンターを USB ケーブルで接続します。

15 プリンターの電源を入れます。

コンピューターが自動的に新しいハードウエアを検出し、必要なソフトウエアがインストールされます。

16 ［スタート］ メニューの ［設定］ から、［プリンタ］ をクリックします。

［プリンタ］ ウィンドウが表示されます。

17 お使いのプリンターのプリンターアイコンを選択し、［ファイル］ メニューから ［プロパティ］ をクリックします。

［プロパティ］ ダイアログボックスが表示されます。

18 ［詳細］ タブの［印刷先のポート］に［FXUSB_x_DocuPrint C3530:(USB Printer Port)］ が追加されています。
このポートを選択して、［適用］ をクリックします。

補足 ・［FXUSB_x_・・・］ の「x」には、使用している環境によって、0 ～ FF の値が表示されます。

19 接続を確認するために、テストページを印刷します。
［全般］ タブの ［印字テスト］ をクリックします。

正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

20 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、［はい］ をクリックします。

21 ［プロパティ］ダイアログボックスの［OK］をクリックします。

これでプリンターを使用するための設定は完了です。

Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista の場合

ここでは、Windows 2000 で DocuPrint 340A を例に説明します。

1 プリンタードライバーをインストールします。

2 USB ケーブルが接続されている場合は、いったん取り外します。

3 コンピューターの電源が入っていることを確認して、プリンターの電源を切ります。

4 コンピューターとプリンターを USB ケーブルで接続します。

5 プリンターの電源を入れます。

コンピューターが自動的に新しいハードウエアを検出し、必要なソフトウエアがインストールされます。

6 ［スタート］メニューの［設定］から、［プリンタ］をクリックします。

［プリンタ］ウィンドウが表示されます。

補足 ・Windows XP、または Windows Server 2003 では、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。

補足 ・Windows Vista では、［スタート］メニューから［コントロールパネル］、[ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] をクリックします。

7 プリンタードライバーのインストールによって、お使いのプリンターのプリンターアイコンが追加されています。
追加されたプリンターアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。

［プロパティ］ダイアログボックスが表示されます。

8 ［ポート］タブの［印刷するポート］にお使いのプリンター用のUSBポートが追加されています。

9 接続を確認するために、テストページを印刷します。
［全般］タブの［テストページの印刷］をクリックします。

正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

10 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、［はい］をクリックします。

11 ［プロパティ］ダイアログボックスの［OK］をクリックします。

これでプリンターを使用するための設定は完了です。